



笹倉みどり 市議会レポート

議会トピックス

学生たちが請願を出した 外国ルーツの市民との共生を目指して

「町田市の多文化共生政策の抜本的な推進を求める請願」を、桜美林大学の学生有志「政策ゼミ」のメンバーが提出しました。笹倉みどりが筆頭の紹介議員になりました。

笹倉みどりは、若者の声や問題意識を市政へ届けたいと考え、ご縁のあった桜美林大学の国際協力を専門とする学生たちと「政策ゼミ」を立ち上げ、「多文化共生」をテーマに勉強会を重ねてきました。学生たちは外国ルーツの子どもたちの日本語支援ボランティアの実践を積む中で、様々な問題意識を持っていました。そこで近隣自治体の政策を調査したところ、相模原市、八王子市、川崎市には「多文化共生プラン」がありました。日本語教育や外国人相談など様々な具体的な支援事業を進めることも大切ですが、何のためにそうした事業や活動をするのかの目的を明確にする必要があります。学生たちは、外国ルーツの方々への総合的な支援を進めるためには同プラン策定が必要であると考え、市議会への請願という形で提案することになりました。

3月7日に開かれた文教社会常任委員会では、2名の学生が意見陳述をしました。それに対し委員がいくつ

か質問し、担当課が請願の実現性を説明し、委員が担当課に質問するという形で審査されました。担当課は「市に多文化共生プランはないが、子どもたちへの日本語支援は進みつつあり、相談体制のあり方や分担について文化振興課と国際交流センターの中で話し合っており、同プランを作る予定はない」と説明。議員からは「以前、外国対応の専門部署を作るべきという請願が採択されているので、担当課を作り多文化共生プランを作るべき」という意見もありました。確かに町田市は昨年度、外国ルーツの市民にアンケートをとり、日本語教育支援のさらなる充実にも努めています。それらをさらに進めるためにも、「多文化共生プラン」策定を求める学生たちの提案を受け止めてほしいと、ドキドキしながら見守りました。採決の結果、委員会では全員賛成、本会議でも賛成多数で採択されました。請願が議会で採択されても、そのまますぐに実現するわけではありません。➤

➤今後外国ルーツの市民が増えることは必至と考えます。請願の採択が互いの文化や風土を理解し共に生きていくための総合的な施策への第一歩となるよう引き続き取り組んでいきます。



あれこれレポート

山崎中学校で、給食を試食



新年度から稼働する忠生小山エリア中学校給食センターのリハースアル。この日のメニューはビビンバと野菜ナムル、大根入りキムチスープ、ひよこ豆のフライビーンズ。優しい味付けで美味しくいただきました。地場野菜を使ったり、アレルギーへの対応もしっかりしています。しかし配膳を含めた25分の給食時間はあまりにも短いのでは、と感じました。

まちだ市民クラブ会派 2025年度予算に対する意見

賛成を前提に2つの事業について指摘しました。

①（仮称）国際工芸美術館整備事業

2023年度以来、整備工事費を3回増額しながらも3度入札中止となり、最終的には整備工事費総額約43億8,000万円の予算規模となりました。先の12月議会には、工事業業者との契約が賛成多数（笹倉は反対）で可決されましたが、今年1月に事業者側から仮契約解除されるという異常事態となっています。市の姿勢は、「仮契約解除の要因については、納得できる説明が無かった。今後訴訟の可能性もあるため、答弁を控える」というもの。スケジュールや事業者選定を急ぐのではなく、徹底した要因の解明・検証をしたうえで予算を立て、再設計する必要があると考えます。

②野津田公園「スポーツの森」整備事業<スケートパーク>

2024年度の2度目の基本設計が23年度のものとは大きく変更されたにも関わらず、実施設計に進むという段階になって近隣住民への説明会開催となりました。多くの意見、不満の声が出ましたが、これらの意見には対応しないという市の姿勢には、憤りを禁じえません。説明会の実施方法も、広く市民に向けたものにするべきであり、事業自体のスケジュール変更も含めた柔軟な対応を求めます。

<南側入口転回広場>

整備工事に関して多くの反対や不安の声が上がっているなか、説明会の時間帯、場所、回数はより多くの市民が参加できる形式とし、市民との協議を徹底することを求めます。

みどりのつぶやき

昨年10月に実母が、今年2月には連れ合いの母が亡くなりました。この数か月は葬儀と法要と議会が交互にあり、そのたびに東京大阪間を往復。我ながら心身共によく頑張りました。公営火葬場使用料や骨上げのやり方等、地域によるしきたりの違いを目の当たりにし、そもそも葬儀をするかしないか、埋葬方法、遺骨や墓はどうするのか等、自分の希望のプランを決め、お金も用意して周りに伝えておくのが理想ですが…。難しい問題です。

カンパを
受付中です！

町田・生活者ネットワークの…

議員は交代制

議員は議員報酬の一部を生活者ネットワークに
寄付し、市民の政治活動に活かします

選挙はカンパとボランティアで
郵便振替口座 00170-1-411651
町田・生活者ネットワーク

